

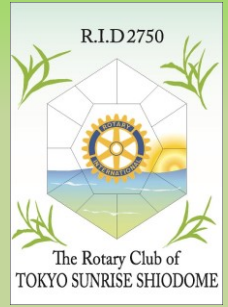
◆ WEEKLY REPORT ◆



世界に希望を生み出そう

R.I.会長 ゴードン・R・マッキナリー

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2023-24 年度 会長 梅澤武男
クラブテーマ「Rotary Fun Fun Fun」

No.345 16 Nov. 2023 発行

第350回 通常例会

【日時】2023年11月9日(木) 12:30~13:30

【例会会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留

【例会出席】会員数 14名 名誉会員 6名 出席者 11名 ビジター 0名 ゲスト 2名

【出席率】78.6%

【ニコニコBOX】¥11,000—

《プログラム》

◇ 開会点鐘

◇ 斉唱：「国歌」「それでこそロータリー」

◇ 会長挨拶

10周年記念式典、皆様本当にお疲れ様でした。色々反省点はございますが、本当に皆様のご協力、成功できたと思います。本当に有難うございました。

◇ 幹事報告

ロータリーアクトのクリスマスパーティーが開催されます。東京グローバル RC の10周年記念式典のご案内が届いています。来年の国際大会のご案内が届いています。

◇ 委員会報告

山本直道会員：先日私が原稿を描いた GG に関する記事が今月のロータリーの友に載っています。皆様ご一読ください。

◇ 出席報告

◇ にこにこ BOX

梅澤武男：先日は10周年記念式典お疲れ様でした。中嶋あおい様本日の卓話よろしくお願い致します。

熊谷行裕：パレスチナとイスラエルの戦争のニュースに地球のステージの桑山先生が時々映ります。パレスチナへ実際に行って現地を知っているのは桑山先生しかいないのか？さすが、と思いますし、日本のマスコミは少しだけ知らないかも。

鹿島孝夫：中嶋あおい様、お元気ですか？急に寒くなりそうなのでお体ご自愛くださいませ。

立堀佳男：皆さん、インフルエンザ気を付けて下さい。

山本直道：久しぶりの例会、やっぱりイイですね！10周年記念式典は皆様お疲れ様でした。

司 会：杉崎吉則会員
梅澤武男会長

梅澤武男会長

蛭谷要之介幹事

立堀佳男会員

◆ 会長：梅澤武男 ◆ 幹事：蛭谷要之介 ◆ 副会長：愛知とし子【発行責任者】

【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南)エルーデ内 / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196

【URL】<https://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

◇ ビジター・ゲスト紹介

劉漢玉さん(米山記念奨学生)：この1カ月、英語の文献を読むことに頑張っています。英語は苦手なのですが頑張っていきたいと思います。

◇ 卓話『音楽による障害児と家族への支援』

ソプラノ歌手 中嶋あおい様

始めに自己紹介をさせていただきます。昨年洗足学園音楽大学を卒業いたしました。愛知さんの音浴じかん®の歌のお姉さんをさせて頂いていたり子供ボイストレーナーや結婚式場の司会をしていたりします。中々音楽で生活をしていくのは難しくアルバイトをしながらの生活です。そして、児童発達支援施設で児童指導員として心身に何らかの障害のある子供たちのお世話をしています。障害にも3種類あり1つ目が身体障害、2つ目が知的障害、3つ目が精神障害です。私が障害児支援の世界に入るきっかけですが、大学の時に教員免許をとる為に実習に学校へ行った時の事で音楽の事業は普通級の子達と支援級の子達が合同で受ける事がありました。その時に支援級の子が立ちあがって「すごーい！」とジャンプをした事が有りました。それを見て素直な音楽の楽しみ方だと思い、楽しみ方は何も間違っていないと思いました。その後いまの施設に関わる事になりますが、そこで出会ったのが今の子供たちです。皆、音楽が大好きでそれぞれの楽しみ方をしています。音楽は彼らの発達を促す手段となっています。実際のプログラムとして、貸し穴埋めでの発語訓練や手あそび歌でのボディイメージの訓練、ダンスで集団行動などです。ここから少し障害のある子供のいる家族のお話をしたいと思います。親として子どもに障害があると自分を責めたり、世間を気にして普通級に入れ子供に負担が掛かったり、家族同士の喧嘩になったり、障害児を兄弟持つ子供たちが、過度な期待を掛けられたり疎外感を味わったり、ヤングケアラーとして負担が掛かったりする事が有ります。その様な問題を見てきた私が、音楽家としてやりたい障害児家族支援とは『家族の特別な時間を楽しみ思い作りのお手伝い』です。コンサートや発表会が有る日の前はウキウキしたりして当日を楽しみにします。そしてコンサート中もとても楽しいものです。しかし世の中のコンサート中は静かにするのがほとんどですので、障害児の子供たちとともに楽しめる環境を作りたいと思っています。そして子供たちの取って良い刺激の場を作る事です。音楽自体も刺激になるし、コンサートに来ているという状況も新鮮で刺激になると思います。そして出来る事なら定型発達の子供たちにも彼らの存在を知って欲しいと思います。障害のない子供たちも同じコンサートを見て同じ立場に立って欲しいと思っています。先日、私の勤める施設で30分程のミニコンサートを行いました。そして次の目標は、心身障害のある子供たちとその家族に本物のコンサート体験をお届けする事です。音浴時間でのコンサートとして実現できるよう準備を進めています。家族全員が周りの目を気にすることなく全員それぞれで楽しめるように、目が見えない子供も耳が聞こえない子供も必ず楽しめるようにしていきたいと思っています。障害のある子供たちは世界に沢山います。一人でも多くの子供たちにコンサートを楽しんで貰えるように頑張りたいですし、障害のある子供たち向けの音楽教室を行っていきたいと思っています。表向きには個性と言われ始めていますが、現実ではまだまだ理解の少ない障害児支援です。音楽での支援は更に険し道のりだと思います。ただ全ての子どもとご家族に平等に音楽を楽しむ経験をお届けできるように尽力していきたいと思っています。



梅澤武男会長



蛸谷要之介幹事



劉漢玉さん



愛知とし子副会長



山本直道会員



◇ 講評

中嶋さん、有難うございました。まさに我々のやっている事と重なる活動をこの若さでされていて、本当に素晴らしいと思います。こういった方がいらっしやると世界が変わっていくと思います。

梅澤武男会長

◇ 開会点鐘

梅澤武男会長

《今後の主な行事予定》

◇ 12月22日 クリスマス例会

《今後の例会スケジュール》

◇ 11月16日 12:30~13:30
 ◇ 11月23日 休会
 ◇ 11月30日 12:30~13:30